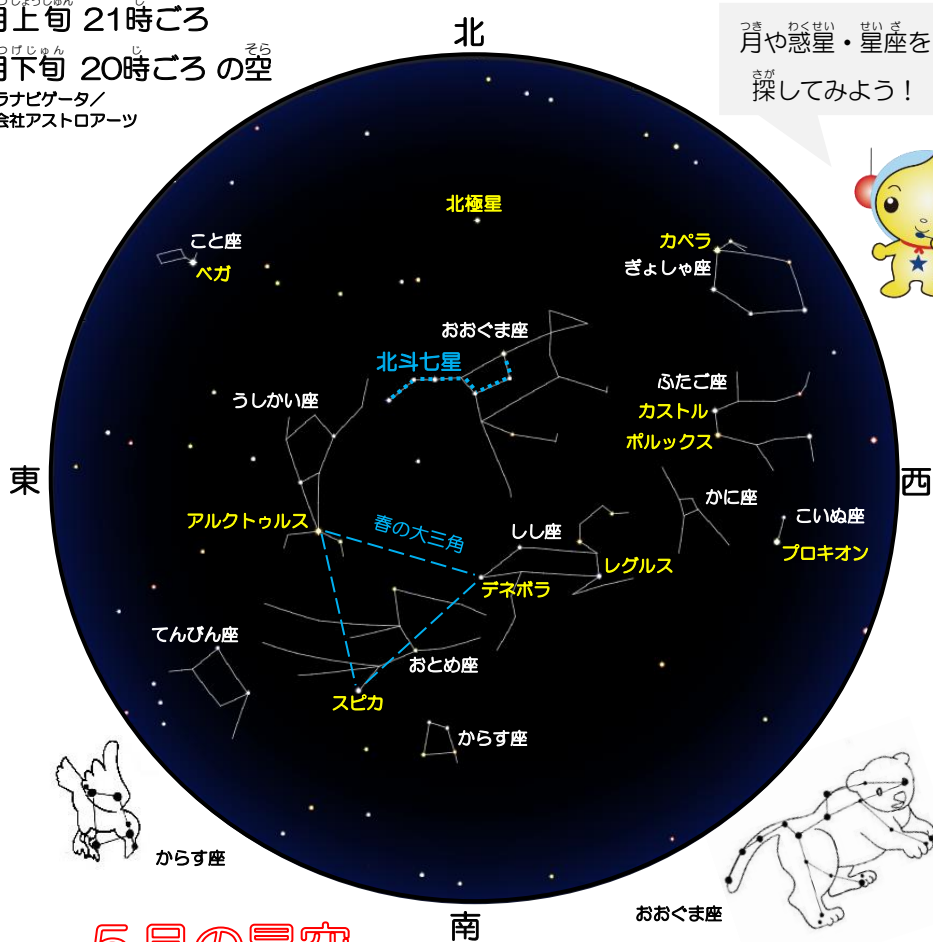


# 2022年 月刊 星空の散歩道 5月号

5月上旬 21時ごろ  
5月下旬 20時ごろの空  
ステラナビゲータ/  
株式会社アストローツ



つぎ わくせい せいざ を  
さが 探してみよう!



## 5月の星空

### ☆宵空の主な星座と明るい星☆

西の空に冬の星座が、南の空に春の星座が、東の空に夏の星座が見えています。

- < 西 > こいぬ座 (プロキオン)、ぎょしゃ座 (カペラ)  
ふうたご座 (カストル、ポルックス)、かに座
- < 南 > しし座 (レグルス、デネボラ)、おとめ座 (スピカ)、  
うしかい座 (アルクトゥルス)、からす座
- < 東 > てんびん座
- < 北 > 北極星、おおぐま座、こと座 (ベガ)

### ☆天文トピック☆

5月1日 金星と木星が大接近  
明け方、東の空で明るい金星と木星が近づいて見えます。低空で見られるので、東の空が開けているところで見てみましょう。

5月5日 立夏  
曆の上では夏が始まる日です。木々がいっせいに芽生え、新緑が鮮やかな時期になります。

5月22~27日  
月が土星・火星・木星・金星に近づく  
明け方、南東から東の空にかけて、月が惑星の近くに見えます。毎日、観察していると、月の形が変わっていく様子も楽しめます。

### ☆月の形の変化☆

5月 1日	新月	●
5月 9日	上弦	◐
5月 16日	満月	○
5月 23日	下弦	◑
5月 30日	新月	●

### ☆5月の惑星☆

金星	明け方	東の空	低く
火星	明け方	東の空	低く
木星	明け方	東の空	低く
土星	明け方	南東の空	

### <天文コラム> 望遠鏡、どれを選んだら?

年間数件、「どんな望遠鏡を買ったらいいのでしょうか?」という問合せがあります。そこで、初心者使いやすい望遠鏡を選ぶときのヒントを少しお伝えします。

<ポイント>

(1) 誰が使うのか? (2) 主に何が見たいのか? (3) 予算はどれくらい?

まず、自分で操作ができることは大切です。主に使う人が自力で動かせる大きさであること。あまり重くて大きいと使いづらくなります。鏡筒の横からのぞく反射望遠鏡よりも、見たい天体の方向へ向ける屈折望遠鏡の方が初心者には使いやすいかもしれません。また、月や惑星を見るなら100倍程度の倍率は欲しいので、口径7~8cmぐらいの望遠鏡がよいでしょう。星雲・星団などの淡い天体が見たいなら、F値(焦点距離÷対物レンズ(鏡)の直径)が小さい(=視野が明るい)望遠鏡が適しています。望遠鏡の本体部分に注目しがちですが、載せる架台も大切です。風で揺れにくい、しっかりした架台を選びましょう。また、手で回しながら少しずつ望遠鏡を動かせる「微動ハンドル」があると便利です。接眼鏡が複数ついている方が、異なる倍率で天体を観察することができます。スマートフォンで動かせるようなものなど、いろいろな種類がありますので、購入予算と合わせて検討しましょう。